

第375回産業衛生研究会のご案内

日本人の2人に1人が生涯でがんになるといわれています。今後就労世代の人口が半減することが見込まれる中、がん患者の就労支援の重要性が増していきます。

そこで今回の研究会では、多くの企業で産業医を担当した経験を持ち、がん治療と就労の両立支援の分野での第一人者でもある順天堂大学公衆衛生学講座の遠藤源樹准教授をお招きし、がんになった社員にどう対応するのか、なぜ企業が両立支援をしなければならないのかについてご講演いただきます。

また当会からは職場でできる運動として、筋トレやストレッチを体験していただきます。どうぞ多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

■テーマ 「がん治療と就労を両立させるために」

～がんになった社員に対して、どう対応するか～

講 師 順天堂大学 公衆衛生学講座 准教授 遠藤 源樹 氏

■情報提供 「職場でできる運動 ～疲れにくい体になるために～」

当会 産業保健推進部 健康運動指導士 齋藤 直子

■日 時 平成30年3月13日(火) 午後2時～4時20分

■会 場 からすま京都ホテル 3階 瑞雲の間

(下京区烏丸通四条下ル西側)

【京都衛生管理者会会員の方へ】衛生管理者手帳をご持参ください。単位取得となります。

◆主 催：一般財団法人京都工場保健会 <http://www.kyotokojohokenkai.or.jp>
お問い合わせ先：事業推進課（電話 0774-48-1270）または 公益事業推進室（電話 075-823-0535）

第 375 回 産業衛生研究会 参加申込書 3/13 FAX 075-802-0129

事業所名		TEL
住 所	〒	FAX
参加者名		
申込代表者 メールアドレス		@

※ご記入いただいた情報は、産業衛生研究会参加確認と今後のご案内に使用させていただきます。